



5月9日(月)青年部総会が開催されました。役員改選などでバタバタとした前年度とは違い、今年は比較的穏やかに総会を迎えることが出来ました。裏ではバタバタしていましたけどネ。

総会は、4月に発生した熊本地震に対して、お見舞いの言葉から始

まりました。国内どこに居ても起こりうる災害と、いかに向き合うか、もっと深く見つめ直す時なのかもしれませんね。



青年部長の挨拶は、全国青年部の方針説明と、6月末開催の就活へアセミナーの協力要請へと続きました。今月号では間に合いませんが、次号の新聞にてセミナーの受講報告が掲載出来るかと思えます。続いての三住理事長の挨拶では、理容師免許を取り巻く現状についての説明がなされました。現状維持の難しさを痛感しました。岡本組織部長からは、業界振興論文・メッセージ大会予選の日程と、積極的な参加を依頼されました。後の議題も順調に運び、何の支障も無く閉幕へ。

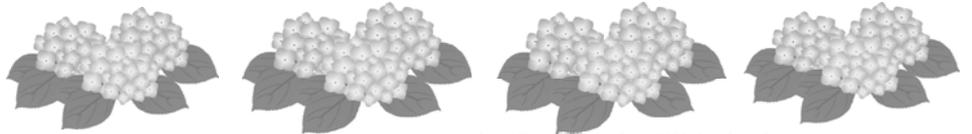
その後、東部の方々は一足お先に懇親会の腹ごしらえへ向かい、西部の面々は次週に迫った県大会の説明会。大会運営の世代交替もボチボチ順調に進んでおり、説明会も万事順調に進み、問題無く終了しました。ただ、何事も順調に進み過ぎると、その後の予定までの時間を余す羽目に・・・来年の総会は、もう少々遅い時間からの開会にするのか検討中であります。

滞り無く全ての日程が終了し、街へと場所を移動したら、いよいよ懇親会の開幕です。今回の会場は、北海道食市場「丸海屋」。いつも感じるのですが、

うちの業界人、食べるペースが早いせいか、配膳が追い付いていないなんて事が良くありませんか？それが30名近くも集まっていれば、

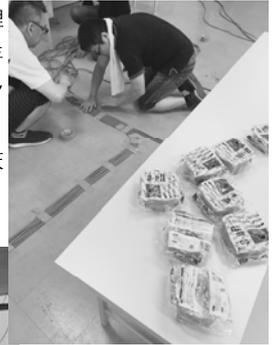


お店側はてんやわんやですよ(汗)。時間一杯腹一杯になったところで、年に一度の青年部 東西交流会は、場所を変え第2ラウンドへ。



第68回 広島県理容競技大会

無事総会の終わった日曜日、翌日に迫った理容競技大会に向け、会場を設営するため青年部&OBの面々が、会場となるタカラベルモントに集合しました。幸い当日の天気は曇り。ところが幸いじゃないのが大会当日の天気・・・雨だけでなく風速7mの風が吹くと、



荒れそうな天気予報。「最悪テントを車に縛りつけよう」などとオーバーな事を言うと思っていたら・・・。



当日は朝から雨模様。選手はウィッグやらモデル

さんを濡らさない様に変な大変だったと思います。雨の道路事情で、受付時間ギリギリで会場入りした選手も居ましたが、無事開会式を迎えることができました。

競技会場をセッティングし、いよいよウィッグ部門 第1回戦がスタートしました。競技中、インカムの向こうがやけにザワザワと。どうやら風速7mが競技会場に到来した様子で、窓の外は台風でも来た



かのような叩きつける横なぐりの雨、テントが飛ばされ怪我が・・・なんて月末のニュースで報道されていたような気が。手の空いたメンバーがテント固定の応援に向かいました。大会自体は至って順調に進んで行き、ウィッグ部門は無事終了。遅い昼食を取りに外へ出ると、テントはビニールシートを上から被せ、車のホイールに縛り付けられ、飛ばない様固定されていました。

風雨の中対応に当たられた方々、外で食事の配膳をして下さった女性部の方々、本当にご苦労様でした。天気に恵まれなかった第68回大会でしたが、ステップアップセミナーも賑わい、無事閉会式を迎えました。表彰式にて若い選手の一喜一憂する姿に、今後も大会を支えて行かなければと、強く想うのであります。後片付けを済ませ、有志で打ち上げと称し、街にある居酒屋へ。労をねぎらい、来年のより良い大会運営に向け、議論は続くのでした。